

単元末練習問題一覧表（小学校 第5・6学年）

「全国学力・学習状況調査」の問題と、教科書教材の指導事項が対応した一覧表です。

単元末の練習問題などで、活用できます。

※表の見方

- (1) 見出しの「領域」「学年」「指導事項」は、『小学校学習指導要領 国語編』です。
- (2) 「過去問題」は、「全国学力・学習状況調査」です。平成24年度～平成27年度を示しています。
□囲みの問題は、熊本県の正答率が60%以下のものです。例：B1二…B問題の1の二
- (3) 「教科書教材」は、県内で採択されている教科書について示しています。

光 光村図書 東 東京書籍
⑤ 第5学年 ⑥ 第6学年

領域	学年	指導事項	過去問題				教科書教材
			H24	H25	H26	H27	
A 話す・聞く・書く	第5・6学年	ア 考えたことや伝えたいことなどから話題を決め、収集した知識や情報を関係付けること。	A3 アイ B2一		A7		光⑤「話の意図を考えてきき合い、『きくこと』について考えよう」「考えを明確にして話し合い、提案する文章を書こう」「説得力のある構成を考え、すいせんするスピーチをしよう」 ⑥「話し方を工夫し、資料を示してスピーチをしよう」 東⑤「立場を決めて討論をしよう」 ⑥「町の未来をえがこう」
		イ 目的や意図に応じて、事柄が明確に伝わるように話の構成を工夫しながら、場に応じた適切な言葉遣いで話すこと。	B1三	A7 B1 二			光⑤「言葉のじゅんぴ運動」「話の意図を考えてきき合い、『きくこと』について考えよう」「説得力のある構成を考え、すいせんするスピーチをしよう」 ⑥「話し方を工夫し、資料を示してスピーチをしよう」 東⑤「敬語を適切に使おう」「和の文化について調べよう」「六年生におくる字をすいせんしよう」 ⑥「場面に応じた言葉を使おう」「町の未来をえがこう」「出会いにありがとう」
		ウ 共通語と方言との違いを理解し、また、必要に応じて共通語で話すこと。					光⑤「わらぐつの中の神様」 ⑥「話し方を工夫し、資料を示してスピーチをしよう」 東⑤「六年生におくる字をすいせんしよう」
		エ 話し手の意図をとらえながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめること。	B2二	B1 二	B1 二	A3	光⑤「話の意図を考えてきき合い、『きくこと』について考えよう」 ⑥「言葉の準備運動」「立場を明確にして主張し合い、考えを広げる討論をしよう」「話し方を工夫し、資料を示してスピーチをしよう」 東⑤「意見と理由を聞き取ろう」「六年生におくる字をすいせんしよう」 ⑥「意見と理由とのつながりを聞き取ろう」「出会いにありがとう」
		オ 互いの立場や意図をはっきりさせながら、計画的に話し合うこと。	B2三		B1一		光⑤「考えを明確にして話し合い、提案する文章を書こう」 ⑥「立場を明確にして主張し合い、考えを広げる討論をしよう」「意見を聞き合って考えを深め、意見文を書こう」 東⑤「立場を決めて討論をしよう」 ⑥「問題を解決するために話し合おう」
B 書く	第5・6学年	ア 考えたことなどから書くことを決め、目的や意図に応じて、書く事柄を収集し、全体を見通して事柄を整理すること。	B1一				光⑤「春の空」「夏の夜」「考えを明確にして話し合い、提案する文章を書こう」「秋の夕暮れ」「理由づけを明確にして説明しよう」「冬の朝」「表現を工夫して物語を書こう」 ⑥「五年生をふり返ろう」「春のいぶき」「夏のさかり」「町のよさを伝えるパンフレットを作ろう」「意見を聞き合って考えを深め、意見文を書こう」「秋の深まり」「読み取ったことや感じたことを表現しよう」「言葉について考えよう」「随筆を書こう」「春を待つ冬」 東⑤「一つの言葉から」「不思議な世界へ出かけよう」「古文に親しもう」 ⑥「ずい筆を書こう」「いにしへの言葉に学ぶ」「六年間をふり返って書こう」
		イ 自分の考えを明確に表現するため、文章全体の構成の効果を考えること。	B1三			B1一	光⑤「事実と考えを区別して、活動を報告する文章を書こう」「考えを明確にして話し合い、提案する文章を書こう」「表現を工夫して物語を書こう」 ⑥「町のよさを伝えるパンフレットを作ろう」「意見を聞き合って考えを深め、意見文を書こう」 東⑤「立場を決めて討論をしよう」「不思議な世界へ出かけよう」「伝記を読んで、感想文を書こう」「伝えよう、委員会活動」「わたしたちとメディアとの関わりについて考えよう」 ⑥「新聞の投書を読んで意見を書こう」「資料を生かして呼びかけよう」「物語を作ろう」「プロフェッショナルたち」「六年間をふり返って書こう」
		ウ 事実と感想、意見などを区別するとともに、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすること。	A7 B1二	A3二 (1) B1三 B2一	B1三 B2二 B3三	B1 二 B2二 B3二	光⑤「事実と考えを区別して、活動を報告する文章を書こう」「考えを明確にして話し合い、提案する文章を書こう」「理由づけを明確にして説明しよう」 ⑥「町のよさを伝えるパンフレットを作ろう」「読み取ったことや感じたことを表現しよう」「随筆を書こう」 東⑤「世界でいちばんやかましい音」「注文の多い料理店」「伝えよう、委員会活動」「大造じいさんとがん」 ⑥「サボテンの花／生きる」「ずい筆を書こう」「新聞の投書を読んで意見を書こう」「物語を作ろう」
		エ 引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書くこと。	B2二	A4 ア～ウ B2 二		B2三	光⑤「理由づけを明確にして説明しよう」 ⑥「町のよさを伝えるパンフレットを作ろう」「意見を聞き合って考えを深め、意見文を書こう」 東⑤「資料を生かして考えたことを書こう」「伝記を読んで、感想文を書こう」 ⑥「資料を生かして呼びかけよう」
		オ 表現の効果などについて確かめたり工夫したりすること。	A6	B2 二	A6 一		光⑤「事実と考えを区別して、活動を報告する文章を書こう」「言葉をよりすぐって俳句を作ろう」「言葉について考えよう」「表現を工夫して物語を書こう」 ⑥「春のいぶき」「夏のさかり」「言葉を選んで、短歌を作ろう」「読み取ったことや感じたことを表現しよう」「秋の深まり」「春を待つ冬」 東⑤「意味をそえる言葉に目を向けよう」「五・七・五で表そう」「わたしの文章見本帳を作ろう」 ⑥「文章を読んで自分の考えを持とう」「本を読んですいせんしよう」
カ 書いたものを発表し合い、表現の仕方に着目して助言し合うこと。		B2 二			光⑤「春の空」「夏の夜」「事実と考えを区別して、活動を報告する文章を書こう」「言葉をよりすぐって俳句を作ろう」「考えを明確にして話し合い、提案する文章を書こう」「秋の夕暮れ」「理由づけを明確にして説明しよう」「冬の朝」「表現を工夫して物語を書こう」 ⑥「春のいぶき」「夏のさかり」「言葉を選んで、短歌を作ろう」「秋の深まり」「春を待つ冬」 東⑤「動物の体と気候」「わたしの文章見本帳を作ろう」		
C 読む	第5・6学年	ア 自分の思いや考えが伝わるように音読や朗読をすること。					光⑤「からたちの花」「大造じいさんとガン」「詩を味わおう」 ⑥「夏のさかり」「やまなし」「狂言 柿山伏」「詩を味わおう」「卒業するみなさんへ」 東⑤「だいたいぶだいたいぶ」「詩を味わおう」「古文を声に出して読んでみよう」「古文に親しもう」「大造じいさんとがん」 ⑥「サボテンの花／生きる」「いま始まる新しいいま」「漢文を読んでみよう」
		イ 目的に応じて、本や文章を比べて読むなど効果的な読み方を工夫すること。	B3一 アイ B3 三四	B3二	B2三	A7	光⑤「新聞を読もう」「百年後のふるさとを守る」「想像力のスイッチを入れよう」 ⑥「やまなし」 東⑤「新聞記事を読み比べよう」「和の文化を受けつぐ」 ⑥「新聞の投書を読み比べよう」「ヒロシマのうた」
		ウ 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえたり、事実と感想、意見などの関係を押さえ、自分の考えを明確にしながらかんたんにすること。	B3一 アイ B3二 B3四	A5 アイ	A4 B2 一	A5 二 B2 二	光⑤「新聞を読もう」「見立てる／生き物は円柱形」「天気を予想する」「百年後のふるさとを守る」 ⑥「笑うから楽しい／時計の時間と心の時間」「鳥獣戯画」を読む」「自然に学ぶ暮らし」 東⑤「動物の体と気候」「テレビとの付き合い方」 ⑥「イースター島にはなぜ森林がないのか」「新聞の投書を読み比べよう」「町の幸福論」
		エ 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえ、優れた叙述について自分の考えをまとめること。	A6	A6 アイ B3一 ア～ウ	A5 B3一 (1)(2) B3三	A6	光⑤「なまえつけてよ」「からたちの花」「大造じいさんとガン」「詩を味わおう」「見るなのさしき」「わらぐつの中の神様」 ⑥「カレーライス」「河鹿の屏風」「やまなし」「海の命」 東⑤「世界でいちばんやかましい音」「注文の多い料理店」「大造じいさんとがん」 ⑥「風切るつばさ」「海のいのち」「ヒロシマのうた」
		オ 本や文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすること。					光⑤「なまえつけてよ」「見立てる／生き物は円柱形」「本は友達」「大造じいさんとガン」「天気を予想する」「百年後のふるさとを守る」 ⑥「カレーライス」「笑うから楽しい／時計の時間と心の時間」「本は友達」「鳥獣戯画」を読む」「詩を味わおう」「自然に学ぶ暮らし」「海の命」「卒業するみなさんへ」 東⑤「手塚治虫」「テレビとの付き合い方」 ⑥「新聞の投書を読み比べよう」「海のいのち」「句会を開こう」「プロフェッショナルたち」「君たちに伝えたいこと／春に」
カ 目的に応じて、複数の本や文章などを選んで比べて読むこと。		B3一 ア～ウ B3二			光⑤「本は友達」「百年後のふるさとを守る」「想像力のスイッチを入れよう」「わらぐつの中の神様」 ⑥「本は友達」 東⑤「本は友達」「和の文化を受けつぐ」「手塚治虫」 ⑥「本は友達」「町の幸福論」「ヒロシマのうた」「句会を開こう」		

【小学校 第5・6学年】

領域	学年	指導事項	過去問題				教科書教材
			H24	H25	H26	H27	
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	第5・6学年	(1)ア(ア) 親しみやすい古文や漢文、近代以降の文語調の文章について、内容の大体を知り、音読すること。					光⑤「春の空」「古典の世界(一)」「夏の夜」「秋の夕暮れ」「古典の世界(二)」「冬の朝」 ⑥「伝統文化を楽しもう」「声に出して楽しもう」 東⑤「古文を声に出して読んでみよう」 ⑥「漢文を読んでみよう」
		(1)ア(イ) 古典について解説した文章を読み、昔の人のもの見方や感じ方を知ること。					光⑤「古典の世界(一)」 ⑥「言葉を選んで、短歌を作ろう」「伝統文化を楽しもう」「声に出して楽しもう」 東⑤「古文に親しもう」 ⑥「いにしえの言葉に学ぶ」
		(1)イ(ア) 話し言葉と書き言葉との違いに気付くこと。					光⑤「話の意図を考えてきき合い、『きくこと』について考えよう」「説得力のある構成を考え、すいせんするスピーチをしよう」 ⑥「言葉について考えよう」「出会いにありがとう」
		(1)イ(イ) 時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いに気付くこと。					光⑤「古典の世界(一)」 ⑥「生活の中の言葉」「伝統文化を楽しもう」 東⑥「言葉は変わる」
		(1)イ(ウ) 送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書くこと。					光⑤「複合語」 ⑥「漢字を正しく使えるように」「カンジ博士の山登り」 東⑥「六年間をふり返って書こう」
		(1)イ(エ) 語句の構成、変化などについての理解を深め、また、語句の由来などに関心をもつこと。					光⑤「和語・漢語・外来語」「複合語」 ⑥「熟語の成り立ち」 東⑤「熟語の構成を知ろう」 ⑥「熟語の構成を考えよう」「言葉の由来に関心を持とう」
		(1)イ(オ) 文章の中で語句と語句との関係を理解すること。					光⑤「なまえつけてよ」「見立てる／生き物は円柱形」「天気を予想する」「同じ読み方の漢字」 ⑥「本は友達」「鳥獣戯画」を読む 東⑥「資料を生かして呼びかけよう」「本を読んですいせんしよう」
		(1)イ(カ) 語感、言葉の使い方に対する感覚などについて関心をもつこと。			B 3- (1) (2)		光⑤「春の空」「古典の世界(一)」「夏の夜」「からたちの花」「言葉をよりすぐって俳句を作ろう」「和語・漢語・外来語」「大造じいさんとガン」 「秋の夕暮れ」「詩を味わおう」「想像力のスイッチを入れよう」「見るなのざしき」「冬の朝」「五年生をふり返ろう」 ⑥「カレーライス」「春のいぶき」「夏のさかり」「言葉を選んで、短歌を作ろう」「秋の深まり」「春を待つ冬」 東⑤「一つの言葉から」「意味をそえる言葉に目を向けよう」 ⑥「ずい筆を書こう」「問題を解決するために話し合おう」「君たちに伝えたいこと／春に」
		(1)イ(キ) 文や文章にはいろいろな構成があることについて理解すること。		A 5 アイ	A 6 一 二		光⑤「ふるさと／あめ玉」「新聞を読もう」「事実と考えを区別して、活動を報告する文章を書こう」「理由づけを明確にして説明しよう」「百年後のふるさとを守る」 ⑥「町のよさを伝えるパンフレットを作ろう」「言葉について考えよう」 東⑤「動物の体と気候」「文の組み立てに気をつけよう」「伝えよう、委員会活動」
		(1)イ(ク) 日常よく使われる敬語の使い方に慣れること。	B 1 二				光⑤「敬語」 ⑥「生活の中の言葉」 東⑤「敬語を適切に使おう」 ⑥「場面に応じた言葉を使おう」
		(1)イ(ケ) 比喩や反復などの表現の工夫に気付くこと。		A 7	A 3		光⑤「からたちの花」「詩を味わおう」「わらぐつの中の神様」 ⑥「詩を味わおう」 東⑤「だいじょうぶだいじょうぶ」「新聞記事を読み比べよう」 ⑥「風切るつばさ」「海のいのち」「プロフェッショナルたち」
		(1)ウ(ア) 第5学年及び第6学年の各学年においては、学年別漢字配当表の当該学年までに配当されている漢字を読むこと。また、当該学年の前の学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使うとともに、当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと。	A 1- (1)~(3) A 1 二 (1)~(3)	A 1- (1)~(3) A 1 二 (1) 2 3	A 1- (1)~(3) A 1 二 (1) 2 3	A 1- 1 2 3 A 1 二 1 2 3	光⑤「カンジ博士の暗号解読」「漢字の読み方と使い方」「同じ読み方の漢字」「漢字の広場」 ⑥「漢字の形と音・意味」「熟語の成り立ち」「漢字を正しく使えるように」「漢字の広場」「カンジ博士の山登り」
		(1)ウ(イ) 仮名及び漢字の由来、特質などについて理解すること。					光⑤「漢字の成り立ち」 ⑥「漢字の形と音・意味」「伝統文化を楽しもう」「日本で使う文字」 東⑤「漢字の由来に関心を持とう」 ⑥「日本の文字に関心を持とう」